

2011年
2/20日

第6回 すくらむ21まつりのご案内

今年もすくらむ21まつりを開催します!

昨年に引き続き、大山街道活性化推進協議会主催の『大山街道フェスタ』、川崎市生活文化会館(愛称:てくのかわさき)主催の『てくのまつり』と同じ日に開催です。

3つの会場を巡る川崎フロンターレのスタンプラリーや、川崎市のスケルトンごみ収集車でのごみ収集体験など、3館をめぐるイベントも盛りだくさん! 2月20日(日)はぜひ溝の口に遊びに来てください!!



「女性のための総合相談」のご案内

すくらむ21では「女性のための総合相談」として女性の皆様からの様々なご相談をお受けしています。

「女性の悩み相談・キャリア相談」は相談員と一对一で過ごす時間です。たとえば子育て、パートナーや職場での人間関係など、ライフサイクルの中で直面する悩みを抱えた方たちにご利用いただいております。電話でのご相談は、その第一歩です。ご相談内容については、秘密を守ります。迷っている方も、まずはお話ししてみてください。

電話相談

悩みを抱えている女性のための電話相談

(匿名でお受けしています)



たとえばこんな方に…

- いきなり対面で相談するのは勇気がいる。
- 事情があつてなかなか外出できない。
- 悩みを他人に話す機会がない。

こころ、からだ、性差別、家族、夫婦、子育て、女性に対する暴力、生き方、人間関係の悩みなどの相談

ハロー・ウィメンズ 110番 **044-811-8600**
【匿名でお受けしています】

相談日	相談時間
日曜日	12:00~17:00
月~木曜日	10:00~15:00
金曜日	15:00~20:00

日曜日 12:00~17:00
月~木曜日 10:00~15:00
金曜日 15:00~20:00
※ 土、祝日および年末年始はお休みです。

FAX なお、聴覚に障がいのある方など、電話でお申込みができる方はFAX(044-813-5872)をご利用ください。

すくらむ**21**通信
vol.38

編集・発行 ● 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21) / 〒213-0001 川崎市高津区溝口2-20-1
TEL: 044-813-0808 / FAX: 044-813-0864 / URL: http://www.scrum21.or.jp
発行年月日 ● 2011年1月31日

面接相談

まずはお電話でご予約ください。

(相談は無料です)

たとえばこんな方に…

- 対面でじっくり話したい。
- 法律の専門家から具体的なアドバイスが欲しい。
- 自分の将来について話し合いながら、考えたい。



女性の悩み相談・キャリア相談／女性弁護士による法律相談

ハロー・ウィメンズ 110番 **044-811-8600**
【予約受付】

相談日	相談時間
第1・3木曜日	10:00~12:00
第2木曜日	10:00~14:00

① 女性の悩み相談・キャリア相談
第1・3木曜日 10:00~12:00
第2木曜日 10:00~14:00
② 女性弁護士による法律相談
第1・3木曜日 13:00~16:00

※ 面接相談はいずれも祝日および年末年始はお休みです。

編集・発行:川崎市男女共同参画センター
URL http://www.scrum21.or.jp



すくらむ21
携帯サイトはこちらです。
http://www.scrum21.or.jp/m/



p.4 パープルリボンプロジェクト
(写真は「パープルリボンクリスマスツリー」)

すくらむ**21**通信

2011 VOL.
38
平成23年1月



p.2-3 応援しています!再就職&就労継続
参加者インタビュー
(写真は「タックさんのカフェ」の様子)



p.6 協働事業実施レポート
(写真は「かわさきパパスクール」(上)、
「ベランダ菜園をはじめよう!」(下)の様子)



p.7 市民講師実施レポート
(写真は「書道を楽しむ
~基礎から作品作りまで~」の様子)

CONTENTS 目次

特集

記事

再就職・就労継続を応援します!

- ~個別キャリア相談・タックさんのカフェ参加者インタビュー~ … 2~3
- DV被害者支援 パープルリボンプロジェクト … 4
- 「暮らしのなぞかけ」コンテスト受賞作品の発表 … 5
- 市民グループと共に地域課題に向き合い、考え方取り組みを促進する 協働事業実施レポート … 6
- スキルを活かして講師デビュー!市民講師実施レポート … 7
- 2011(平成23)年度 川崎市男女共同参画センター協働事業・市民講師事業募集 … 8
- 市民一人ひとりの力をまちづくりにつなげる「すくらむ塾」の紹介 … 9
- 使いやすい施設であるために。~施設改善レポート~ … 10
- 書誌解説&ブログブックレビューのご紹介 … 11
- 今年もやります!第6回すくらむ21まつりのご案内 … 12



『再就職のための個別キャリア相談』を活用し再就職を果たされた方が語る 私が働くチャンスを掴んだきっかけ

すぐらむ21では、毎月2回、第2、4金曜日(変更月あり)に、キャリアカウンセラーであり、社会保険労務士でもある秋山秀子先生による「再就職のための個別キャリア相談」を実施しています。

ご相談された方の中で、11月より市内の障がい福祉サービス事業所(業務内容:障がい者の方への社会参加と自立を目的とした、日常生活や作業、余暇活動のサポート)へ見事再就職された女性の方へ、インタビューをさせていただきました!

インタビュー 青木 猛(すぐらむ21事務局長)

お答えいただいた相談者 高津区在住 H・Sさん

女性、39歳、お子様3歳(以下、Hさん)

青木: この度はご就労決定おめでとうございます! それでは早速はじめさせていただきます。個別キャリア相談をどちらでお知りになりましたか?

●Hさん: 9月にすぐらむ21で行なわれた「見つけよう! ONLY ONEな私」の講座受講時に、すぐらむ21に設置してあったチラシを拝見しました。

——個別キャリア相談を受けようと思われたきっかけは?

●Hさん: 仕事をしたいと思っていましたが、職種、就業形態(正職員、パート)も含めて自分が何をやりたいのか、自分に何が出来るのか定まっていませんでした。

一人で考えていても、考えがまとまらなかったので誰かに聞いてもらしながら整理したかったからです。

——実際に受けられた感想はいかがでしたか?

●Hさん: 求職について考える時間が確保できることで、集中して考える事ができました。

また、話を聞いてもらえたことで考え方があり、方向性が見いだせました。

自分では「過去の経歴・資格に捕らわれず、新しい分野でも挑戦する気持ちがある。」と意気込んでいましたが、キャリアカウンセラーの秋山先生に「経験にても資格にても、それを得るために、それなりの時間や経費がかかったわけだから、改めて過去のキャリアを活かす事を考え直しても良いのでは?」とおっしゃっていました。自分の過去を認めて評価していただいたようで嬉しかったです。

また、客観的な視点で、自分の長所を指摘していただき、自信を持てました。背中を押していただいたような感覚でした。

——実際の求職活動で苦労された点は?

●Hさん: そもそも自分が何をやりたいのか、自分に何が出来るのかが、自分でも分からずに求職活動が始められなかつた事です。加えて、家事・育児との両立が出来るかの不安があり、その解消の仕方が分からなかつたことです。

——現在の就労先を決められたポイントは?

●Hさん: 大きく分けて、
1.自分が目指す方向と法人の理念が一致していると感じられた点。
2.やりがいがあると思われた点。
3.自分にとって勉強になる経験ができるだろうと思えた点。
4.女性の管理職もいるらしく、能力の評価に対して、男女間の

不平等が無いように思えた点。

5.パートから正職員への雇用の道もあるという点。の、5つの点で言えるでしょうか。

——なるほど、とても具体的ですね。それでは最後に、求職者の皆様、特に同じ年代でお子様をお持ちの方々へ、アドバイスをお願いします。

●Hさん: 私は、子供が出来る前は、仕事で頑張りすぎて体調を崩してしまうようなところがありました。

そんな中、9月に高津市民館で開催された『働きママの学びカフェ』において、すぐらむ21館長の鈴木さんと野村さんから、コミュニケーションとワークライフバランスについてのお話を聞かせていただき、「なぜ働くのか」を夫や子供に伝え、子供に保育所に慣れておいてもらったり、私が居なくても、ある程度の家事・育児を夫が出来るようになってもらったりといった準備ができました。そのお陰で家庭内は思いのほか、混乱しませんでした。

また、自分は求人広告に書かれていた条件からは外れていませんでしたが、「ダメで元々」と思って連絡をしてみました。

事前にホームページなどで情報収集し、最初の電話の時点から熱心にアピールしました。でも、小さい子供がいるのでフルタイムは出来ないという事は強調して伝えました。

そうしたところ、初めからパートでの雇用という前例は無かつたそうですが、採用していただけました。

職場は人間関係が良くて、子供がいることにも配慮してくれる恵まれた環境なので、ここで働くチャンスを掴めて良かったと思っています。

——本日はお忙しい中ありがとうございました。御職場でのご活躍をお祈り致しております。



●Hさんの対応をされた秋山秀子先生の所感

再就職おめでとうございます。集中して考え、整理することに関わらせていただき、自分にピッタリ合った仕事・仕事場に出会われたこと、うれしく思います。当初、イメージされていた仕事への準備は長期でした。それまでは、仕事を選ばずパートで働きながら独学で学んでいくお気持ちでしたが、これまでの仕事に抵抗感がなければ今から深めていく道があるのでないか、と振り返って頂きました。自分の強みを再発見し、チャンスにつながりました。これからのご活躍が楽しみです。

●インタビュアー所感

過去の自分を振り返り、未来を見据えるという事は、求職活動において、非常に重要な要素であり、かつそれがなければ継続的な就労は難しいと思います。Hさんの就労先を決められた5つのポイントは、まさにこの過程を経た結果ではないかと感じました。



『タックさんのカフェ』参加者が語る 語りながら見つける☆仕事のお悩み解決ヒント

2008年度から2ヶ月に1回のペースで開催している「タックさんのカフェ」。職業人同士が職場や知り合いとは話しづらい仕事に関する悩みや疑問、不安について語り合う異世代異業種男女間のコラボレーショントークサロンです。

今回はタックさんのカフェ開始当初から続けて参加していただいているTさんにタックさんのカフェの魅力などを伺いました。

——最初にタックさんのカフェに参加しようと思われたきっかけはどんなことだったのでしょうか?

●Tさん: 図書館に行った時に様々なチラシがある中で、タックさんのカフェのチラシを見つけました。その時ちょうど仕事で悩んでいて、「仕事で悩んでる方もどうぞ!」というメッセージがあつたので、参加してみようと思いました。

転職・上京直後で知り合いもいなくて、仕事の事で悩んでいたこともあり、会社と離れたところで人と交流を持つ場があったら良いな、知り合いになれたら良いなと思ったんです。

対象が「働いている人」と書いてあったのも、とりあえず行ってみて様子を見てみようって思った要因でした。上京して間もなくで、タックさんのカフェでは気負いなく話せるし、全員知らない人だけど、自分みたいな人も参加できるという雰囲気だったのでとてもよかったです。

——タックさんのカフェに参加してから自身が変わったことはございますか?

●Tさん: まず、人に自分がこういう悩みを持っているということを聞いてもらいました。

そしていろんな話を聞いていて、「悩んでいるのは自分だけではないんだ」とか、絶望感に浸っていても「まだ解決の道はあるのかもしれない!自分のこういう考え方方が良くないかもしれない」というヒントをもらうだけでも、帰る時に何かを得たような感じがありましたね。

自分で抱えてしまうと悶々と悪い方に考えがちですが、今まで歩んできた人生が全く違う人が、ご自身の社会生活を反映させて「こういう経験がありました」とか、「自分の会社にはこういう人がいました」と話されているのを聞くと視野が広くなり、自分で深く悩んでいたのが、ふっと周りを見渡せるようになりました。

——Tさんは最初に参加していただけてから、何度もタックさんのカフェにご参加いただいている。どのようなところに魅力を感じいらっしゃいますか?

●Tさん: タックさんのカフェが開催されるその時で自分自身の聞いてもらいたいことや聞きたいことが違うんです。最初は仕事で悩んでいて、次の回の時は悩んでいた仕事を辞めて新たな仕事を探している時期で、その次は二つ目の仕事を就いた時で、各回で違う環境にいました。

同じ方からのアドバイスでも、その時の自分の環境が違うから、またエネルギーとなって自分が動こうと思う原動力になるんです。

友達だといろいろなことを考えて話してしまいますが、タックさんのカフェの場はそうではないというのもまた参加したいと思うひとつの要因ですね。

——ところでTさんはタックさんのカフェだけでなく、すぐらむ21で実施している個別キャリア相談も活用されたことがありますね?

●Tさん: タックさんのカフェで、職場の環境で悩んでいるという話をしたところ、同席されていた職員の方から紹介していただいたのがきっかけでした。

すぐらむ21のキャリアカウンセリングでお話しして良かったと思ったのは、今の自分のためにアドバイスしてくれているなど信頼できた事です。その後の自分のキャリアについてじっくり考え、相談することができました。

——それでは最後に、現在仕事に関して悩まれている方へメッセージをお願いします。

●Tさん: タックさんのカフェの良いところは、「こういうことに悩んでいます」と話すと、当事者の人たちがそれぞれの経験・体験談をふまえて話してくれて、そこからヒントをもらったり、視野を広げたり、自分の進む道について考えるきっかけを与えてくれるというところだと思います。悩んでいることに対してはっきりと答えが出るわけではないのですが、ヒントやきっかけを見つけることができる感じています。

自分とは全く違う職場の方の、全く違う種類の悩み等を聞くことによって、自分の立場が客観視できます。シニアの方、役職の方、管理職の方、中堅の方、就職して間もない方など、様々な方が参加されるので、例えば上司が部下に求めるもの、部下が上司に求めるもの等を実際に今その立場にいる方々が、自分の例も含めながら話してくれます。そのため、「私の場合だとどうかな?」「自分の勘違いや思い込みだっただけで、周りはこういう風に見ているだけなのかな?」という風に考えられるようになりました。

大学卒業後、就職されて悩んでいらっしゃる方など、ぜひタックさんのカフェに参加して色々な立場の方と話をしに来てほしいと思います。

——Tさんありがとうございました。今後もぜひタックさんのカフェにご参加ください!!

タックさんのカフェ 開催日程 3月12日(土)14:00~16:00



▲タックさんの
カフェの様子



市民グループと共に地域課題に向き合い、考え方取組みを促進する 協働事業実施レポート

今年度も様々な市民グループの方々と協働事業を実施しております。すでに実施が終了した2団体による実施の模様をお伝えします。



男の自立を促すコミュニティつくりへ

実施団体: 食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki

女性の社会参画を応援するために、家事講習を通じて幅広い世代の男性に身近な食や家事に关心を持ってもらいたい、男性の自発的な自立を促すことを目的として、「男の家事塾」を開催しました。



～男の家事塾①～
ベランダ菜園をはじめよう! (6/27)

講師 保崎 协氏(園芸家)



～男の家事塾②～
苦手を克服! 職人に学ぶ上手なアイロンのかけ方 (9/25)

講師 渡部 五郎氏(渡辺クリーニング
元住吉ブレーメン通り商店街)



かわさきパパ・スクール

～子どもたちの「夢と未来」を輝かせる
「笑っているパパ」になろう!～

実施団体: NPO法人ファザーリング・ジャパン 川崎支部

子育てを楽しむことで人生が充実し、父親が笑顔になる。そんな父親を見て子どもたちの「夢と未来」が輝くことを期待して、全5回のパパ・スクールを開催しました。多彩なプログラムを通じて、育児のマインド/スキル/知識をマスターし、パパ友同士で刺激を与え合いながら、育児に関わる男性を増やすことを目的としています。

第1回 ワークライフバランスの極意(10/9)
講師 あづま こうじ氏(株式会社ソラーレ代表)

第2回 パパのための絵本講座(10/23)
講師 奥平 亨氏(絵本ナビ管理部長)

第3回 料理力は仕事力!パパ料理講習(11/6)
講師 滝村 雅晴氏(パパ料理研究家)

第4回 パパ業は、地球で一番ステキな仕事(11/20)
講師 川島 高之氏(PTA会長、少年野球コーチ)

第5回 クリスマス絵本うたライブ(12/19)
講師 西村 直人氏(音楽療法士、NPOえほんうた・あそびうた代表理事)

「ベランダ菜園をはじめよう!」では、野菜が好む土、プランターに土を入れる方法、肥料の三大要素、上手な育て方の基礎など、ベランダ菜園の始め方を99歳で現役の園芸家でいらっしゃる保崎協(ほさきかのう)氏に実演を交えながら解説していただきました!

参加者からはそれぞれの野菜の種を時くのに最適な時期など具体的な質問が多く出され、経験を踏まえた的確な説明によって丁寧に答えていただきました。

アンケートにも「体験を通じての話で理解しやすかった」「実用的な話で参考になった」などの意見が寄せられました。

また、「苦手を克服!職人に学ぶ上手なアイロンのかけ方」は昨年度大変好評だったため、今年度の協働事業でも実施いたしました。参加者からは熱心にアイロンがけのコツなどについての質問が出され、講師の渡部氏からお手本を見せていただきながら様々なアドバイスをしていただきました。

参加者からは「今まで経験してこなかったので、体験出来てよかったです」と等の感想をいただき、今回も非常にご好評をいただきました!

者のパパたちとお互いの思いを共有しました。

第1回と第4回では、それぞれの家庭でのワークライフバランスの取り方を共有したり、パパとして地域活動への参画していく醍醐味や大変さについて、大変参考になったという感想が多くありました。

絵本に関わる第2回・第5回では、本の選び方や、ジャンル別での解説などがあり、上手な読み聞かせ方などにもパパたちは熱心に耳を傾けていました。同室参加だったお子様たちも講師の絵本の読み聞かせや歌に乗せて絵本を読む絵本うたライブに聞き入って非常に楽しそうに過ごしていました。

第3回のパパ料理講習は、雰囲気を変えて料理室のある多摩市民館で実施しました。パパ料理研究家として、様々な場面で活躍中の滝村氏からパパが料理をするときのコツや、気をつけたいこと等の解説をしていただき、実際にパパたちが料理を作り、別室で待っていたお子様とママに振舞いました。

一緒に食事をしている時に、「パパが作ったんだよー」と得意げにお子様とお話しているパパたちはとてもうれしそうで、「これから少しずつパパ料理を作っていくみたい!」と話されていました。



第1回目から5回目までを通し、実際に子育てを楽しんでいるNPO法人ファザーリング・ジャパン川崎支部のメンバーが講師になり、様々な視点からパパの子育てについてを伝えながら、参加



スキルを活かして講師デビュー! 市民講師実施レポート

市民の皆さまが、自分の知識やスキル、経験を活かして、講座を企画・実施し、講師としてのご活躍の場を提供する「市民講師」事業。このほど、今年度選考された11名すべての市民講師の方々の講座が終了いたしました。その中から、2名の市民講師の方から講座を終えての感想をいただきました。



平成22年度市民講師講座

「書道を楽しむ～基礎から作品作りまで～」(全2回)

平成22年10月16、30日(土)10:00-12:00 講師: 赤羽 明珠氏(純正書法連盟常任理事・群衆書人団幹事)



このたびは念願の市民講師の機会を与えていただき、ありがとうございました。日々、1歳の息子の子育てに追われる毎日ですが「広く社会の人々とかかわってみたい」とねづね考えていたのです。

今回は「書道を気軽に楽しんでほしい」という願いから「書道を楽しむ～基礎から作品作りまで～」というテーマで2日間の講座を開催しました。受講者の皆さんは大変熱心で、ひたむきに練習される姿には頭が下がりました。

みるとみるうちに線質が変わり、上達される様子を目の当たりにしました。この体験から、教えることの醍醐味を味わい、また、私自身も初心に返って書道を学んでいこうと決意を新たにしました。

ふだんの生活では決して出逢うことのできない人々と出逢い、密度の濃い時間を共有できることは一番の収穫です。講座開催にあたり、すくらむ21の事務局および関係者の皆さんに心からお礼申し上げます。



平成22年度市民講師講座

「シンプルな暮らしのための整理収納入門」(全2回)

平成22年10月19日(火)、11月2日(火)10:00-12:00 講師: 吉川 圭子氏(整理収納アドバイザー)



私は去年より整理収納アドバイザーとして、お片づけに関する仕事をしております。

現在の世の中は、昔と違ってモノや情報の量が増え、自己流で片付けることが難しいため、自分の持っている知識を一人でも多くの方にお伝えしたいと思い、今年度の市民講師事業に応募いたしました。

今回、たくさんの方からのお申込があったとお聞きし、うれしく思つたと同時に、皆さんに満足していただける講座を作らなければ、身が引き締まる思いでした。

準備期間中は、こちらの疑問や不安などに対して、すくらむ21のスタッフの方が親身になって対応してください、安心して当日を迎える事ができました。

実際に講座を行ってみての感想ですが、お知り合い同士?と思うくらい最初から和気藹々とした雰囲気で、私自身も楽しんで講座を行う事ができました。また、2回目の講座時に「家中を片付けた」という方もいらっしゃって、すぐ実践していただいたことも嬉しかったです。

今回、いち川崎市民として、地域の皆さんのためにお役に立てた事を嬉しく思います。ありがとうございました。



2011(平成23)年度川崎市男女共同参画センター

1 協働事業 2 市民講師事業募集

~ 平成23年度 事業企画募集に関するご案内 ~

川崎市男女共同参画センターでは、平成23年度に実施する以下の事業に関し、企画の募集を行います。

応募期間

2011(平成23)年2月25日(金)～4月8日(金) 必着 [両事業共通]

事業実施時期

2011年6月～2012年2月末まで (開催の時期は、センター事務局との協議により決定します)

申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、窓口への直接持参か郵送にて受け付けます。
(※FAX、メールでの受付はいたしませんのでご注意下さい。)

応募申込用紙は、当センターのホームページからダウンロードしていただけます。

すくらむ21ホームページ <http://www.scrum21.or.jp/>

1

川崎市男女共同参画センター協働事業 NPO・市民グループ・団体対象 提案型協働事業募集のお知らせ

NPO、グループ・団体が男女平等のまち・かわさきの実現をめざして、男女共同参画の視点を持って、男女共同参画センターが指定する以下の研究・活動テーマの中から地域課題に取り組む事業です。

対象となる企画

男女平等を阻害する要因の解消、男女の平等な参画機会の確保など、男女平等に寄与する活動や研究など、市民の男女共同参画の理解や推進に役立つ企画を募集します。

研究・活動のテーマ

テーマ	概要
① 女性の人権の確立	女性の心と身体と性の健康、女性と子どもに対する暴力防止に関するもの
② 男性の生き方・地域参画	男性の生き方、地域活動を促進するもの
③ 女性のキャリア支援	女性の経済的自立、職域の拡大、雇用格差の是正、生き方、働き方などをはじめとした就労支援に関するもの
④ 書籍・映像作品を通して考える男女共同参画	川崎市男女共同参画センターの情報提供室を活用し、男女共同参画について考える機会を増やすもの
⑤ 子育て支援	出産・子育て期の不安、家族の悩みや課題を解決するためのもの
⑥ 調査結果の発展的分析・研究	当センターが実施した男女共同参画に関する調査結果を活用し、発展的な分析・研究をおこなうもの
⑦ その他 男女共同参画関連テーマ	法律やジェンダーなどに関連した男女共同参画の理解や推進に役立つもの

募集数

各テーマ1～2企画

(※ただし、所定の選考基準に満たない場合、もしくは優れた企画が複数ある場合はこの限りではありません)

2

市民講師事業・講師募集のお知らせ

「市民講師事業」とは市民の方に、能力や技術を活かして講師としてご活躍いただく事業です。今までの11年間で述べ137名の方が講師デビューをされています。これまでにもキャンセル待ちが続出する人気講座が多数開催されてきました。今までに培った能力や知識、技術を活かした企画のご応募をお待ちしております。

詳しい内容へのお問合せやご質問などにつきましては当センター事務局までお問合せください。

募集テーマ

ワーク・ライフ・バランス、女性史・女性学、コミュニケーション、市民活動、子育て関連、健康、法律・経済、キャリア支援、シニア、生活・環境・技術・芸能、その他



市民一人ひとりの力をまちづくりにつなげる 「すくらむ塾」のご紹介

わたしたちの日々の暮らしは、市政と密接につながっています。ごみの捨て方、子育て環境、地域活動の活性化、道路や河川の整備まで生活に身近なものから川崎市全体に関わるものまで幅広くあります。

「すくらむ塾」は、このような日常生活とつながりの深い課題を市民自身の手で解決していくける知識と能力を育む場として、また政策決定の場である区民会議や審議会などに参画する人材を育成する講座です。



平成22年度 実施概要

今年度は、より多くの方に受講いただくために、4つのテーマを取り上げました。

開催済

川崎市総合計画&フロンティアプラン

2011年からの3年間で取り組む川崎市の新総合計画「かわさき再生フロンティアプラン」が策定される今年。その概要を学び、市長の説明を聞き、自分の意見を伝える手法・パブリックコメント制度について学びます。

●川崎市の今とこれから

川崎市の未来ってどうなるんだろう?新総合計画の概要を知って、未来を見つめます。

●ちょっとおでかけ!タウンミーティング

川崎市長がフロンティアプランなどについて市民に直接説明する会に参加します!

●市政に届ける私の声

パブリックコメントって何?その制度から活用法までを学び、自分の声を市政に届ける方法を学びます。

開催中

市民自治

最近耳にする「地方分権」や「市民自治」という言葉。実は、わたしたちの生活に身近で大切な考え方です。遠いようで近い市民自治とは何か。私たち市民に何が求められているのかを学びます。

●みんなが町の主人公!

市民自治ってそもそも何だろう?市民の憲法ともいえる自治基本条例を読み解きます。

講師:小島 聰 氏(法政大学人間環境学部 教授)

●悩み・課題を市民で解決!川崎の自治を知る

川崎における自治の基本原則から実践のしかたまで考えます。

●聞きにいこう!区民会議

市民の声を行政の方針に活かす区民会議を傍聴しにいきます。

開催中

行政との協働

行政+市民の視点と力でよりよいまちづくりを実現するための制度:「協働」。その制度から活用法、そして行政の協力関係における理想の形などを専門家からの講演や現場見学を通じて学びます。

●市民と行政で取り組む地域づくり

市民活動の力がさらに活かされる協働のあり方を専門家で学びます。

講師:谷本 有美子 氏

(社団法人神奈川県地方自治研究センター研究員)

●「協働」で広げる地域とわたしの未来

川崎市協働のルールを学び、行政と市民が協力して取組む必要性を考えます。

●教えます!市民活動のはじめ方、つくり方、つけ方

かわさき市民活動センターを見学し、市民活動の基本を学びます。

2月開催

女性活躍推進

リーダーやマネージャーという言葉のイメージにとらわれすぎず、自分らしさを活かしたりーダーシップの発揮の仕方を学びます。

●組織をマネジメント(管理)するって何だろう?

仕事での経験を積むことで求められることが多くなる「管理」。そもそも、組織や業務を「管理」するってどういうことを学びます。

●仕事のマネジメントから人のマネジメントへ

業務の管理はできても、「ヒト」の管理って難しい…。そんな課題を解消するために、リーダーシップ、モチベーション、コミュニケーションの考え方と実践法を学びます。

●ビジネススキルをワンランクアップ!

企画力、提案力、タイムマネジメントなど、今の仕事のしかたや働き方をワンランクアップさせるためのヒントを見つけましょう。

講師:飛田 明子 氏(Libra)【3回とも】

受講生募集中

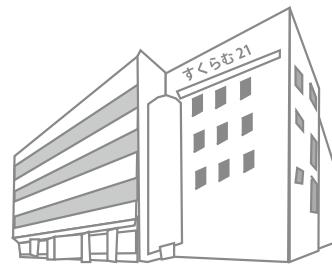
各講座の詳細や、実施に関するご質問等につきましては、当センターにお問合せください。

リーダーに求められる役割及び効率よく仕事を進めていくためのコミュニケーションについて理解し、職場の問題発見・解決の進め方を講義・演習を交えて学んでいただくことで、いきいきと積極的に仕事を推進する、一歩上いくリーダーを目指します。

使いやすい施設であるために。 ～施設改善レポート～

すくらむ21では、利用者の皆さんに、より快適で、使いやすく、身近に感じていただける施設を目指して、様々な取組みを行っています。

今回はホールの工事に関する詳細情報、改善を行った施設の一部をご紹介いたします。



1 平成23年2月1日(火)以降のホール客席数決定について

ホール座席老朽化に伴う入替え工事後の座席数が

工事前 892席(車イス用5席を含む)

▽
工事後 850席(車イス用5席を含む)

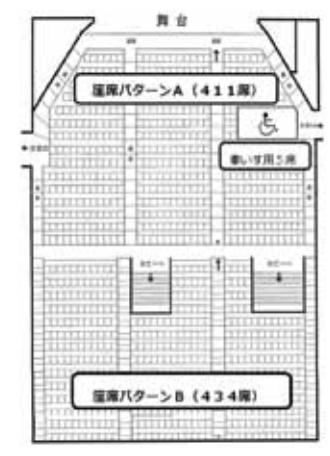
と決定いたしました。

前方部座席411席は肘掛のある布製クッションイス
(座席パターンA)、後方部座席434席は肘掛けのない
プラスチックのイス(座席パターンB)となります。

〈工事前〉
～平成22年12月28日(火)



〈工事後〉
平成23年2月1日(火)～



座席パターンA



座席パターンB



客席後方椅子イメージ
※カラー変更予定

2 平成24年2月初旬～3月中旬頃 ホール工事について (平成23年1月現在)

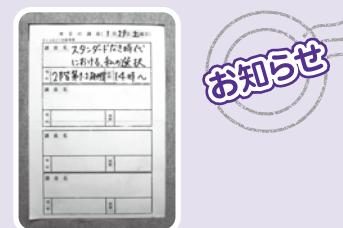
平成24年2月初旬～3月中旬頃まで、ホール工事が予定されています。

よって、平成23年2月1日(火)のホール抽選会を延期とさせていただきます。

2月初旬及び、3月中旬以降の抽選に関しましては、工事の概要が決まり次第、すくらむ21館内での掲示、すくらむ21ホームページなどでお知らせいたします。

上記2件のホール工事につきまして、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほど宜しくお願ひいたします。

エレベーター内に
講座案内を設置しました。



皆様からのご要望により、エレベーター内に講座名・日時・場所をお知らせする案内板です。



『生きづらさ』の時代

香山リカ×上野千鶴子+専大生

著者:香山リカ 上野千鶴子 嶋根克己
2010年11月発行 専修大学出版局 700円(税別)

本書は、平成21年11月6日に専修大学創立130年記念事業の一環として開催された、「人間科学部開設・文学部改組記念シンポジウム 生きづらさのゆくえ」をもとに出版されたものです。

現在多くの人が感じている「生きづらさ」について、香山氏は精神科医・心理学の立場から主に私たちの「こころ」の問題として、上野氏は社会学の立場から主に私たちを取り巻く「社会」の問題として話されています。ですが、お二人の講演やその後の討論の中でも語られているように、「こころ」の問題と「社会」の問題にはつながりがあります。

「自己啓発本」があふれ、学生に対する就職支援サイトでも、「自分らしさが実現できる仕事を見つけなければならない」「自分らしさを見つけなさい」ということが求められ、「そうならなければなければならない」と思ってしまうからこそ、そこに「生きづらさ」が生まれるとあります。

私自身は幸いにしてそれほど「生きづらい」と感じていたわけではないのですが、「自分らしさを見つけなければならない」と知らず知らずの内に、感じ(させられ)ていたのではないかということに気づきました。私だけでなく多くの方が「こういう自分にならなければ!」と、どこかで思っているのではないでしょうか。

実際に「生きづらさ」を感じている方はもちろん、日々生活する中でなんなく「?」と思うことがある方、また私のように「生きづらさ」を感じた自覚がないという方にも、ぜひ一読いただきたい内容です。

文責:勢メ牧子(川崎市男女共同参画センター職員)

書誌解題



【著者紹介】

香山リカ…立教大学現代心理学部映像身体学科教授。臨床経験を生かして、新聞、雑誌で社会批評、文化批評、書評なども手がけ、現代人の「心の病」について洞察を続けている。

上野千鶴子…東京大学大学院人文社会系研究科教授。専門は女性学、ジェンダー研究。近年は高齢者の介護問題に関わっている。

嶋根克己…専修大学人間科学部教授。専門は社会学(文化・社会意識)。

ブログで ブックレビュー

Book
Review
Blog

すくらむ21では、事務局スタッフによるブログ「すくらむ21スタッフ日記」を開設しています。開設してからもうすぐ5年近くが経ち、すでにご覧になられたことのある方もたくさんいらっしゃるかと思います。男女共同参画に関する情報はもちろん、地域の話題や日常でのちょっとした出来事を記事にしたり、またご参加頂けなかった方にセミナーの内容や様子をお伝えすることもあります。

先頃よりこのブログで、ブックレビューを始めました。ムズカシイ本ばかりではなく、小説やエッセイなど、親しみやすいものも取り上げていきます。取り上げた本を、ブログを見てくださっているおひとりおひとりが手にとってくださり、身近なところから性別、生き方、地域などを考えていくきっかけになれば幸いです。

QRコードで
アクセスできます

すくらむ21ホームページ
URL:<http://scrum21.seesaa.net/>

これまでに取り上げた本の一部をご紹介します。



『Itと呼べられた子』
全4巻
ティヴ・ヘルザ著
ヴィレッジブックス 2010年



『離婚の品格』
湯川久子著
メディアファクトリー 2009年



『女ざらい』
～ニッポンのミソジニ～
上野千鶴子著
紀伊国屋書店 2010年



『阪急電車』
有川浩著
幻冬舎 2008年

さて、スタッフの感想は…?
ぜひ、ブログをご注目ください!